

FX失敗対策特集!

FXのよくある 失敗と対策



C 外為どっとコム

はじめに

本書は、FX取引における様々な失敗のパターンとその対策をご紹介した資料となります。これからFXをはじめる初心者の方も、今回ご紹介する先人たちの失敗パターンや原因についてよく理解し、対策をしっかりと行うことで、大きな失敗の回避につながるかもしれません。はじめから全ての対策を完璧に行うのは難しいかもしれませんのが、できることから一つひとつ実践していくば、着実に成功の可能性を高めることができるでしょう。

目次

<u>失敗① 高いレバレッジをかけた取引</u> · · · · ·	3
<u>失敗② 余剰資金以外での取引</u> · · · · ·	3
<u>失敗③ 損切りができない</u> · · · · ·	4
<u>失敗④ 過度な取引を行う「ポジポジ病」</u> · · · · ·	5
<u>失敗⑤ ルールを決めず感情的な取引</u> · · · · ·	5
<u>失敗⑥ 勘や運任せで行う取引</u> · · · · ·	6
<u>失敗⑦ 時間帯を決めていない取引</u> · · · · ·	7
<u>失敗⑧ 情報に流された取引</u> · · · · ·	7
<u>失敗⑨ 急激な相場変動で焦って取引</u> · · · · ·	8
<u>失敗⑩ 最高値（安値）を狙いすぎた取引</u> · · · · ·	8
<u>失敗⑪ 通貨の特徴を理解せずに取引</u> · · · · ·	9
<u>失敗⑫ 無策に一攫千金を狙った取引</u> · · · · ·	9
<u>失敗対策コンテンツのご紹介</u> · · · · ·	10
<u>ご注意ください</u> · · · · ·	11~12

失敗①：高いレバレッジをかけた取引

元手となる資金の最大25倍（個人の場合）の取引を可能にするレバレッジは、FXの最大の特徴と言われます。レバレッジを活用することで、少ない資金でも大きな利益を狙える点はFXの魅力の一つです。

しかしレバレッジを大きくすればするほど、少しの価格変動でも大きな損失が発生する可能性が高まり、ハイリスクハイリターンとなってしまいます。高いレバレッジでの取引で大きな損失を出してしまうと、一発で相場から退場させられる事態にもなりかねません。

対策

まずは低レバレッジで取引に慣れることが大切

初心者の方は高いレバレッジでの取引を避け、低レバレッジで取引するのがおすすめです。そのためには余裕を持った保証金（証拠金と同義）を入金し、取引数量を抑えて取引しましょう。レバレッジが低いと期待できる利益も少なくなりますが、まずは低リスクで取引しながらFXに慣れていくことが大切です。

もっと知りたい方は

[FX初心者に適切なレバレッジ／余裕のある保証金について、10万円の保証金を例に解説](#)

[【動画】ロスカットシミュレータでレバレッジをチェック！](#)

[ロスカットシミュレータはこちら](#)

失敗②：余剰資金以外での取引

余剰資金ではなく、自分にとって失った場合大きなダメージを受けるような資金を使ってFXを行っていると、失敗する危険性が高くなってしまいます。なぜならそのような資金を使っていると、取引に感情が入り込みやすくなるからです。

前述の通り、FXでは感情を極力排除し、ルールに従って機械的に取引を行うことが大切です。しかし自分にとって余剰資金とは言えないような資金で取引していると、資金を失いたくないという感情が先行し、損切りするべきタイミングで損切りができないといった事態に陥りやすくなります。

対策

万が一なくなったとしても困らないような資金で行う

FXは手元の資金以上の金額の取引ができるのが魅力ですが、元本が保証されたものではなく、損失が出るリスクがあります。そのため、なくなると生活が立ち行かなくなるような資金を使って取引するのはリスクが高く、おすすめできません。FXは生活に必要な資金や万が一のときに備えておきたい資金を確保したうえで、余った資金を使って行うようにしましょう。

もっと知りたい方は

[FX初心者は少額から始めるべき理由](#)

[【動画】FXをはじめるにはいくらお金が必要？](#)

失敗③：損切りができない

損失を小さいうちに確定させる「損切り」ができないというのも、FX初心者には非常に多い失敗パターンです。初心者の方は損失を確定させる行為に抵抗を感じやすく、含み損が利益に転じるまで粘ろうと考えてしまうケースも多いようです。

しかし何の戦略もなく含み損を抱えていると、さらに損失が拡大する可能性も出てきます。FXでは、プロのトレーダーでも損失を出すことはあります。むしろ優れたトレーダーほど損失を受け入れ、こまめな損切りで損失を最小限に抑えた取引を行っていると言えます。FXで利益を出していくためには、許容範囲を超える損失が発生した際の速やかな損切りが求められます。

損切りはFXに限らず、投資で安定的に利益を出すために非常に重要なスキルです。確実にできるようになります。

対策

ストップ注文（逆指値注文）を活用する

損切りを確実に行うためには、事前に損切りを設定できる「ストップ注文（逆指値注文）」を活用するのがおすすめです。ストップ注文では、レートが今より悪い〇〇円に達したら約定するように設定することができます。「含み損が発生してから自分で注文を出すのではなかなかうまく損切りができない」という方が多いと思いますので、ぜひ積極的に活用してください。ただしストップ注文を発注していても、スリッページが発生して想定以上の損失となる場合もあるので注意しましょう。

また、FXにはポジション数を増やして平均購入単価を下げる「ナンピン（難平）」や、同一通貨ペアの買いと売りのポジションを保有する「両建て」と呼ばれる手法があります。しかし初心者がしっかりとした知識や計画もなくこのような取引を行ってもメリットがないばかりでなく、大きな損失につながる可能性もあります。特に両建てはスプレッドによるコストが二重に発生するなどトレーダーが不利益を被る可能性があり、初心者の方に推奨はしておりません。

初心者の方はナンピン（難平）や両建てといった手法を覚えるよりも、注文方法やチャート分析など基本的なことをしっかりと覚えることが大切です。まずは基本の注文方法やチャート分析を身につけ、基礎から丁寧に実践していきましょう。

もっと知りたい方は

[ストップ注文の使い方](#)

[スリッページとは？](#)

[FX初心者は損切りを最初に覚えるべきなのか？](#)

[両建てって本当に有能？](#)

[【動画】FXの損切り上手はトレード上手！初心者におすすめの損切り練習方法](#)

[【動画】これでわかった！FXの複合（ふくごう）注文をばっちり攻略](#)

失敗④：過度な取引を行う「ポジポジ病」

初心者の方は根拠なく頻繁に取引を行ってしまうケースが多く見られます。そのような状態は一般的に「ポジポジ病」と呼ばれ、多くの利益を早く得ようと先走ることや、損失を早く取り戻そうと焦ることで起こります。

しかし、闇雲に根拠のない取引を重ねても成功するのは難しく、かえって損失を増大するリスクを高めてしまいます。

対策

根拠のある取引を心がける

ポジポジ病に陥るのを回避するためには、マーケット情報やテクニカル分析などに裏付けられた取引を心がけるのが大事です。前述したように、エントリーポイントなどに関する取引ルールを決めておくことにも、過剰な取引を防止する効果があります。取引ルールの実践や相場分析の活用を通して、価値のある取引を心がけてください。

もっと知りたい方は

[『ポジポジ病』とその対処法](#)

[【動画】初心者ならはじめて見て！使えるエントリーポイント3選](#)

失敗⑤：ルールを決めず感情的な取引

事前にルールを決めず、感情に任せた取引を行ってしまうことにも注意しなければなりません。FXで長く安定的に利益を出していくためには、一定のルールに従って取引を行う必要があります。ルールを決めずに取引を始めると、その時々の感情による場当たり的な取引となり、継続的に利益を出すのは難しくなってしまいます。特に含み損が発生した場合は、事前に決めたルールがないと焦りの感情に流されて判断を誤ってしまいがちです。

対策

ルールを決めて機械的に取引を行う

感情的な取引を避けるため、FXでは一定のルールをもとに機械的に取引するように心がけましょう。「利益が〇〇円になったら確定する」「レートが〇〇円になったら損切りする」といったルールを事前に決めておけば、冷静さを欠いた感情的な取引での失敗を防ぐことができます。まずはエントリーと利益確定、損切りのタイミングだけでもよいので、事前にルールを決めてから取引を始めてみましょう。

もっと知りたい方は

[【動画】初心者ならはじめて見て！使えるエントリーポイント3選](#)

[【動画】FX初心者向け！利益確定と撤退のポイント](#)

[損切りとは？](#)

失敗⑥：勘や運任せで行う取引

FXでは、勘や運に任せた取引で利益を出し続けることは困難です。運よく利益を出せることがあったとしても、再現性が低く継続することは難しいでしょう。
継続的に利益を出すためには、勘や運に頼るのでなく相場を予測する努力が不可欠です。

対策

チャート分析方法を覚える

プロのトレーダーでも完全に相場を予測することはできませんが、テクニカル分析やファンダメンタルズ分析を使って予測の精度を上げることは可能です。

テクニカル分析とは、過去の値動きを分析し将来の値動きを予測する分析方法です。ファンダメンタルズ分析は、政治や経済などの動向から値動きを予測する分析方法です。

初心者の方は、まずテクニカル分析から覚えることをおすすめします。

ファンダメンタルズ分析では各国の政治や経済に関する知識が必要であり、初心者の方には少々ハードルが高いかもしれません。一方テクニカル分析は、基本的な見方さえ覚えておけば初心者でもすぐにチャート分析に活用できるものもあります。

まずはテクニカル分析から覚え、慣れてきたらファンダメンタルズ分析にも挑戦していきましょう。

もっと知りたい方は

[FX相場の予測方法](#)

[テクニカル分析とは](#)

[【動画】これからはじめるFXテクニカル教室「STEP1 投資の基礎とローソク足」](#)

テクニカル分析を学ぶには
「挫折しないテクニカル分析動画」がおすすめ



FXの重鎮 川合美智子氏は、初心者の方にもわかりやすい分析と解説をされる、外為どっとコムのセミナーでも大変人気の講師です。

これからFXを始める方、FXトレードを続けているけれど今のやり方でいいのか不安に思われている方へ向け、川合美智子氏が実際にしているトレードの方法などを**17本の動画**でお伝えしていきます。

失敗⑦：時間帯を決めていない取引

FXは取引時間の自由度が高く、原則として平日はほぼ24時間取引が可能です。しかし、だからといって取引する時間帯を決めずに好きなときに取引していると、効率的に利益を上げるのは難しいかもしれません。

外国為替相場は、時間帯ごとに値動きが大きい、小さいといった特徴があります。値動きの大小は取引の効率に直結する要素のため、取引する時間帯にも留意しておくべきです。

対策

値動きが活発になりやすい時間帯で取引を行う

FXで、特に短期取引において効率よく利益を出すためには、値動きが活発になりやすい時間帯で取引を行う必要があります。

1日の中で相場の値動きが活発になりやすい時間帯はいくつかありますが、特に日本時間の21時以降（冬時間は22時以降）は、ニューヨーク市場とロンドン市場が重なる時間帯であり最も取引が活発となります。

このような値動きが活発になりやすい時間帯を意識して取引を行うとよいでしょう。

もっと知りたい方は

[FXの取引時間](#)

[FX「一日の流れ（イベント）を把握しトレードに役立てよう」](#)

失敗⑧：情報に流された取引

自分の勘や運に任せた取引は失敗の元ですが、外部から得た情報を鵜呑みにして取引するのも危険な場合があります。特にインターネット上にはFXに関する様々な情報があふれており、信頼性に疑問が残るものも多いため注意が必要です。

「必ず成功する方法」や「今買うべき」などといった情報に流されて取引した結果、大きな損失を出すこともあります。

対策

FXで必ず利益を得る方法はない

どんなに優れたトレーダーでも100%の確率で利益を出すことはできず、FXで必ず利益を得る方法というものは存在しません。情報に流されないようにするためにには、まずFXに必勝法はないということを理解しましょう。そのうえで取引ルールや相場分析の方法を身につけ、信頼性のある根拠に基づいた取引を行っていくことが大切です。

もっと知りたい方は

[FX相場の予測方法](#)

[テクニカル分析とは](#)

[【動画】FX初心者が押さえておきたい！「チャート分析のコツ」](#)

失敗⑨：急激な相場変動で焦って取引

FXで利益を出すためには相場の値動きが必要不可欠ですが、急激な相場変動の際には注意が必要です。特に初心者の場合、大きな損失につながる不安や利益のチャンスをつかみたいという焦りから、相場の急変時に冷静な判断ができず失敗してしまうケースがあります。

例えば相場が急上昇した際に慌てて買注文を出したものの、その後すぐに下落して損失が発生してしまったり、買いポジションの保有中に相場が急落し、損切りが遅れて損失が膨らんでしまったりするのが典型的な例です。

対策

落ち着いてルールに基づいた取引を行う

急激な相場変動の際に失敗しないためには、エントリーや損切りについて事前にルールを設定し、そのルールに基づいて落ち着いた取引を行うことが大切です。FXで冷静さを欠くことは命取りになる場合があります。相場が急変しても慌てないように、しっかりと自分のルールを設定しておきましょう。また、ルール通りの取引ができるように、ストップ注文などの便利な注文方法を活用するのもおすすめです。

もっと知りたい方は

[ストップ注文とは](#)

[【動画】レンジブレイク エントリーのコツ](#)

失敗⑩：最高値（安値）を狙いすぎた取引

FXを始めたばかりの方は「最安値で買い、最高値で売って利益を最大化したい」と考えるかもしれません。しかし、どんな熟練のトレーダーでも相場を完全に予測することは不可能であり、最安値や最高値を狙おうとすると逆に大きな損失につながるおそれがあります。

そのため、FXでは最安値や最高値を狙うのではなく、それらを逃すことは許容しつつ確実な利益を得るという姿勢を持つことが大切です。

対策

トレンドラインなどを活用し確実な利益を確保する

最安値や最高値を狙いすぎることによる失敗を防ぐためには、自分が満足できる利益の幅をあらかじめ決めておくことが有効です。利益幅を決めておけば、相場の上昇中に「まだ上がるはずだ」と期待して待ち続け、結局利益を逃してしまったといった失敗の回避につながります。また、トレンドラインをエントリーや損切りの目安として活用するのもおすすめです。トレンドラインとは、相場の方向性を分析する際にチャート上に引く線のことです。トレンドラインを活用することで、闇雲に最安値や最高値を狙うことなく、根拠のあるタイミングで取引することが可能になります。

もっと知りたい方は

[トレンドラインとは？見方や引き方、実践取引での使い方を解説](#)

[【動画】トレンドラインはなぜ引くの～トレンドライン活用法](#)

失敗⑪：通貨の特徴を理解せずに取引

FXで取引できる通貨ペアには様々なものがあり、初心者が取引するには難易度が高いとされるものもあります。例えば値動きが大きい傾向があるポンド系通貨ペアや、政治的・経済的に不安定な新興国通貨などは注意が必要です。このような通貨ごとの特徴を知らずに取引すると、思わぬ損失につながる可能性もあります。

対策

まずは米ドル/円から取引

初めてのFXで取引する通貨ペア選びに迷うという場合は、米ドル/円から取引を始めるのがおすすめです。米ドル/円は人気が高くて取引量が多く、情報量も多いため初心者が取引しやすい通貨ペアと言えます。米ドル/円でFXに慣れてきたら、徐々にほかの通貨ペアの取引に挑戦してみるのもよいでしょう。

もっと知りたい方は

[FXの通貨ペアとは？](#)

[【動画】FX初心者におすすめの通貨ペアは？](#)

失敗⑫：無策に一攫千金を狙った取引

「FXで大金を手にした」といった話を聞いて、一攫千金を夢見てFXに興味を持ったという人も多いかもしれません。確かにFXは大きな利益を得られる可能性もありますが、ギャンブルではないため、闇雲に取引していたのでは安定的に利益を出し続けることはできません。ギャンブルのような感覚で感情的に取引すると、一攫千金どころか逆に大きな損失を出してしまう可能性もあります。

対策

FXはギャンブルではないと心得る

FXは「運に頼った一発勝負」といったギャンブルとは異なるもので、自分なりのルールを設定し計画的に取引することが成功への鍵となります。また、トータルでの利益をプラスにするために損切りを選択するなど、長期的な視点も必要です。このような点からFXはギャンブルとは根本的に異なります。

このことをよく理解して、無策な取引で一攫千金を狙うのではなく、ルールに基づいた計画的な取引を行うようにしましょう。

もっと知りたい方は

[FX相場の予測方法](#)

[【動画】初心者ならはじめに見て！使えるエントリーポイント3選](#)

[【動画】FX初心者向け！利益確定と撤退のポイント](#)

失敗対策コンテンツのご紹介

本番と同じ環境でデモトレードが可能! - 外貨ネクストGFX

外為どっとコム

本番さながらのトレード体験

外貨NEXTneo **GFX** デモ口座

インストールはこちら >



FX取引に必要な機能がすべて搭載された最先端のスマートフォンアプリ。

1つのアプリでデモ取引と本番取引の切り替えが可能なので、操作方法をじっくり練習したり、慣れない通貨ペアにチャレンジしたりと、はじめてのFXに最適です。

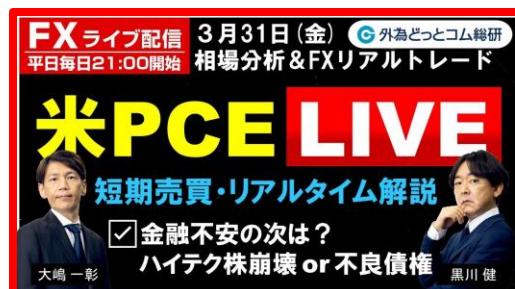
【機能紹介動画】

[FX取引アプリの完全版! 外貨ネクストネオ『GFX』新登場! ~5つの特徴を紹介編~](#)

ほぼ毎日FXに関する情報を発信! - 公式Youtubeチャンネル

C 外為どっとコム公式FX動画ch

チャンネルへ



「平日毎日 FXライブ配信」など多数

当社の子会社である外為どっとコム総合研究所の「TEAMハロンズ」所属のメンバーが視聴者のコメントに回答しながら配信する「平日毎日FXライブ配信」等多数の動画を発信しています。

ライブセミナーでは、ライブセミナーでは、FX投資家を講師に招き、時事ニュースや経済指標など、タイムリーに情報発信しています。

C 外為どっとコム公式FX初心者ch

チャンネルへ



「初心者向けライブ解説」

FX初心者へ向けた内容に特化した、より基礎から学べる動画を発信しています。

ほぼ毎日発信される初心者向けの情報に触れ続けることで、徐々に外国為替についての知識が高まるよう、具体例を用いたり、用語解説をおりませながら配信を行っています。

ご注意ください

店頭外国為替保証金取引、店頭CFD取引および店頭通貨バイナリオプション取引は元本や利益を保証するものではなく、相場の変動や金利差により損失が生ずる場合がございます。

お取引の前に充分内容を理解し、ご自身の判断でお取り組みください。

『外貨ネクストネオ』

- ・ 取引形態：店頭外国為替保証金取引
- ・ 委託保証金：各通貨の基準レートにより計算された取引金額の保証金率4%以上に設定（法人のお客様は、保証金率1%以上となる額または金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額のうち、いずれか高い額以上の委託保証金が必要となります。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第31項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します）
- ・ 売買手数料：0円

『らくらくFX積立』

- ・ 取引形態：店頭外国為替保証金取引
- ・ 委託保証金：100%（レバレッジ1倍）、50%（レバレッジ2倍）、33.34%（レバレッジ3倍）（法人のお客様は、100%（レバレッジ1倍）のみ）
- ・ 売買手数料：0円

【注】お客様がお預けになった保証金額以上のお取引額で取引を行うため、保証金以上の損失が生じる可能性がございます。また取引レートには売値と買値に差（スプレッド）が生じます。

『外貨ネクストバイナリー』

- ・ 取引形態：店頭通貨バイナリオプション取引（満期である判定時刻をもって自動権利行使となるヨーロピアンタイプ）
- ・ 購入価格：1Lotあたり約40～999円
- ・ 売買手数料：0円

【注】店頭通貨バイナリオプション取引は期限の定めのある取引であり、相場の変動等の要因により原資産価格が変動するため、予想が外れた場合には投資元本の全額を失うリスクの高い金融商品です。権利行使価格と判定価格との関係がお客様にとって利益となる場合には自動権利行使によりペイアウト額を得られますが、損失となる場合には権利消滅により全購入金額が損失として確定します。またオプションの購入価格と売却価格には差（スプレッド）が生じます。

ご注意ください

ご注意ください

『CFDネクスト』

- ・ 取引形態：店頭CFD取引
- ・ 委託保証金：店頭指数CFD取引 想定元本の 10%相当額、店頭商品CFD取引 想定元本の5%相当額、店頭株式CFD取引 想定元本の 20%相当額以上に設定
- ・ 取引手数料：0円
- ・ ロスカット手数料（1取引単位あたり）：店頭指数CFD取引 110円（税込）、店頭商品CFD取引 110円（税込）、店頭株式CFD取引 55円（税込）

【注】取引手数料の他に、金利調整額、権利調整額、価格調整額の支払いが発生する場合があり、お客様がお預けになった保証金額以上のお取引額で取引を行うため、保証金以上の損失が出る可能性がございます。また取引レートには売値と買値に差（スプレッド）が生じます。

株式会社外為どっとコム

〒105-0021 東京都港区東新橋2-8-1 パラッツォアステック4階

TEL：03-5733-3065

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第262号 商品先物取引業者／一般社団法人金融先物取引業協会、日本証券業協会、日本商品先物取引協会